

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
中学1年	特進・進学	音楽	音楽	1.5	必修

教科書	教育出版 音楽のおくりもの1 中学器楽 音楽のおくりもの
その他の教材	音楽鑑賞資料集 パノラマワイド版：正進社 アルトリコーダー

目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。 2. 音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創造的に表現する能力を育てる。 3. 多様な音楽に興味・関心を持ち、幅広く鑑賞する能力を育てる。
学習のねらい	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歌唱表現の活動を通して <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容や曲想を感じ取り、発声・発音・強弱・などの表現の工夫をすること ・声部の役割を感じ取り、全体を聞きながら合唱すること ・音楽の様々な要素がもたらすイメージを感じ取って表現すること 2. 器楽表現の活動を通して <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の基礎的な奏法を身につけ、美しい音色が出るよう工夫して演奏すること ・リズムを正確に演奏することでアンサンブルの基礎的な力を身につけること 3. 鑑賞の活動を通して <ul style="list-style-type: none"> ・様々な音源による音色、音と音のかかわり、楽曲の構成、などを感じ取って聴くこと ・音楽の仕組みを感じ取りながら聴くこと ・日本の伝統音楽も含めた、世界に存在する様々な音楽の多様性を味わって聴くこと
定期考査	実技試験（歌唱・器楽） 筆記試験
評価の観点 および 評価の方法	実技試験の観点 <ul style="list-style-type: none"> ・自己表現に対する姿勢 ・大勢の前での発表力 ・音楽表現の豊かさと技術 筆記試験の観点 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な知識の確認 評価方法 <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験（筆記30%、実技30%）、平常点（授業態度など）20～25%、ノートの提出と内容について15～20%
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・ワーク・楽器などは忘れずに毎時間持ってくる ・移動教室の際に遅れないようにすること ・提出物の期限を守ること

桜の聖母学院中学校・高等学校 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	校歌 「夏の思い出」 ↓	校歌の歌詞を書く 毎時間の振り返り
	5 月	アルトリコーダーの基礎	
	6 月	鑑賞「六段の調」 実技試験	「六段の調」まとめ 実技試験・歌唱—「夏の思い出」 ・器楽—アルトリコーダー 独奏曲 期末テスト
	7 月	ハレルヤコーラス① 箏の実習	
夏 季 休 業		日本の祭りについての調べ学習	
2 学 期	9 月	赤とんぼ リコーダー①「アニー・ローリー」	
	10 月	鑑賞「魔王」 リコーダー② ハレルヤコーラス②	「魔王」まとめ
	11 月	キャロルコンクールに向けて マイバラード ハレルヤコーラス③	実技試験・歌唱—「赤とんぼ」 ・器楽—アルトリコーダー 「アニー・ローリー」
	12 月	キャロルコンクールに向けて ハレルヤコーラス④	期末テスト
冬 季 休 業			
3 学 期	1 月	鑑賞「ブルタバ」 リコーダーソロ「星に願いを」	「ブルタバ」まとめ
	2 月	エーデルワイス 二部合唱	実技試験・歌唱—「エーデルワイス」 ・器楽—リコーダー独奏曲 「星に願いを」 期末テスト
	3 月	鑑賞「越天楽」	「越天楽」まとめ
春 季 休 業			

*行事の聖歌は随時練習していく予定